

バイオポリマー ～合成機構解明から材料応用まで～

主催 セルロース学会北海道・東北支部

セルロースは自然界で最も豊富に存在する高分子ですが、セルロース以外にも様々なバイオポリマーが存在しています。そしてこれらはいずれも生物によって合成・分解される環境調和型の材料であり、様々なアプローチでの研究が行われております。今回のセミナーでは、セルロースの生合成、微生物を用いた多元ポリ乳酸の創製、バイオマスプラスチックの材料科学について、3人の先生方に分かり易く解説していただきます。多数の学生・教職員の皆様のご来場をお待ちしております。

日 時：平成24年2月23日（木）13:30～17:00
場 所：北海道大学工学部材料化学実験棟3F（MC030教室）
（札幌市北区北13条西8丁目）

講 演：

「セルロース生合成研究におけるバクテリアモデルの可能性」

京都大学生存圏研究所 准教授 今井友也

「「多元ポリ乳酸」創製のための合成生物学

—試行錯誤のあれこれ—

北海道大学大学院工学研究院 教授 田口精一

「生分解性バイオマスプラスチックの材料科学研究

～基礎から応用まで～

東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 岩田忠久

なお、講演会終了後懇親会を18時00分から予定しております。

参加希望者は事前に浦木までご連絡下さい。

共 催：繊維学会北海道紙・パルプ技術懇談会、
高分子学会北海道支部、日本木材学会北海道支部（予定）、
日本農芸化学会北海道支部（予定）、日本森林学会
北海道支部（予定）、日本材料学会北海道支部（予定）

参加費：無料

連絡先：北海道大学大学院農学研究院科森林化学研究室 浦木康光
電話/Fax 011-706-2817 uraki@for.agr.hokudai.ac.jp